

「サイエンスカフェ in 静岡」第 196 話（2026 年 7 月 23 日）

テーマ：「サッカーと科学」

講 師： 平嶋 裕輔 先生

（静岡大学グローバル共創科学部）

■ 参加人数 42 名

■ アンケート回答人数 35 名

■ ご職業

会社員：6	公務員：3	教員：3
自営業：0	主婦・主夫：1	
小学生：1	中学生：0	高校生・高専生：3
大学生・大学院生：4	その他：14	

■ 年齢

19 歳以下：5	20 歳代：3	30 歳代：1	40 歳代：3
50 歳代：7	60 歳代：11	70 歳以上：5	不明：

■ ご住所

葵区：8	駿河区：14	清水区：6	焼津市：2
藤枝市：0	島田市：1	富士市：1	浜松市：1
静岡県内その他：2	静岡県外：0		

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

- ・継続参加による周知：16
- ・静大のサイエンスカフェホームページ：5
- ・サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：7
- ・SNS を通じて（サイエンスカフェの Twitter を含む）：0
- ・職場などの情報回覧：2
- ・知人の紹介：2
- ・その他：3

■ 講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。

（ 10 歳代 ）

- スポーツであるサッカーを攻撃の成功確率などの観点や体の動きから、科学に結びつけることができ、サッカー、一つをとっても多くの研究が行われていることが分かって面白かった。
- 普段聞けないような話を聞けて本当に面白かったです。お金を少しとってもいいと思うので、カフェ要素をもう少し充実させてほしいです。
- 今回初めて参加させていただきました。自分はバスケットを長くやっていて、サッカーについてはほとんど知識がなかったですが、研究内容など興味深く、楽し聞くことができました。
- クイズが難しかった。

（ 20 歳代 ）

- いつもお世話になっている先生の研究に対するお話がたくさん聞けて良かったです。
- ひらしさん、お疲れ様でした。

（ 40 歳代 ）

- 今回初めて参加させていただきました。もっとかたい感じの講義かなとおもいましたが、軽い感じで聞くことができて良かったです。平嶋先生も親近感があり、楽しく話を聞くことができました。
- とても楽しかったです。ありがとうございます。
- 20 年続いているイベントと聞き驚きました。今回高校生に向けたオンライン配信をされていたとのこと、若者が自分の進路を考えたり、サッカーや運動を科学的にとらえる視点に気づくよい機会となると思いました。最後の「自分の好きを大切に」メッセージありがとうございました。

（ 50 歳代 ）

- 数値化して客観的に選手を評価することの難しさや必要性が何となくですが理解できました。
- サッカーもやはり AI による分析が主流となっているが、これからも進むんだろうなと感じ、先生のサッカーが好き熱をやさしいながら感じました。
- もう少し専門的な説明でも大丈夫です。

- 競技の強化のために科学を取り入れる、用いることは有用な一方、やはり、スポーツは人間がやってこそだと再認識しました。

（ 60 歳代 ）

- 後半の PK,CK,バイタルエリアに関する研究が興味深かったです。もっと時間をかけて聞きたかったです。
- サッカー選手の評価指標といっても、ゴールに入るか入らない確率なんて、現状あてにならないことってありますよね。
- 次回はコーチングはどうしたらよい結果がうまれるかななどの話が聞きたいです。
- 私はサッカーをほとんど知らないのでよくわからなかったところもありました。よくオリンピック選手だった方が研究者になることもあり、引退後なにしているのかと思っていましたが、その謎が解けたことはうれしかったです。私は運動が全くできないので、どうしたら運動嫌いがいなくなるか研究もしていただきたいです。
- 後半が面白かった。前半の生まれやサッカーへの思いなどを聞きに来ているのではない「サッカーと科学」という題名にのっとった話をフルにしてほしかった。

（ 70 歳代 ）

- 人間が行うスポーツに AI を入れるのはナンセンスだと思います。
- 卓上でなく実際に行動した上での研究は強いと思います。研究イコール室内というイメージにおちいりがちでした。毎年エスパルスのサッカーを見に行きますが、プレーの良さ、勝ち負けにこだわってしまいます。1 つのプレーの裏まで知ることが観戦をより面白くしてくれるかも。結局科学が発達しても人間がやるスポーツが面白い。
- サッカープレイに関する科学的分析、大変興味深く聞かせていただきました。